

事業名：保育園維持管理経費

保育課 保育係

政策	03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実							
施策	03 子育て環境の充実							
基本事業	02 未就学期児童への支援							
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
市立保育所	
手段（事務事業の内容、やり方）	
市立保育所の施設の維持・管理に要する経費	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
保育所が安全衛生的に維持管理される。	

指標・事業費の推移						
	区分	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市立保育所数（公設民営を除く）	箇所	5	5	5	—
対象指標2						
活動指標1	維持・管理経費	千円	34,056	33,256	34,248	35,614
活動指標2	開園日数	日	294	292	292	294
成果指標1	運営上支障が出た日数	日	0	0	0	0
成果指標2						
	事業費(A)	千円	34,056	33,256	34,248	35,614
	正職員人件費(B)	千円	2,408	2,806	2,735	2,738
	総事業費(A+B)	千円	36,464	36,062	36,983	38,352

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	市立保育所の施設の維持・管理に要する経費の支出	需用費 13,162千円、役務費 228千円、委託料 19,859千円、使用料及び賃借料 42千円、原材料費 143千円、備品購入費 814千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
保育所の維持管理のため実施してきているが、建築後30年を経過しているため年々、施設修繕費等の経費が増加してきている。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 妥当性が低い	理由 根拠	児童福祉法に基づき設置している保育所の機能保全のための事業であり、義務的な事務事業である。

(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

<input type="radio"/> 貢献度大きい <input type="radio"/> 貢献度ふつう <input type="radio"/> 貢献度小さい <input checked="" type="radio"/> 基礎的事務事業	理由 根拠	子育て環境の充実を図るため未就学期児童への支援として設置している保育所施設の安心して安全な施設保全に係る事業であり、基礎的な事務事業である。

(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

<input checked="" type="radio"/> 上がっている <input type="radio"/> どちらかといえば上がっている <input type="radio"/> 上がらない	理由 根拠	経年劣化による老朽化が顕著な施設において、その保全と維持管理について細心の留意を図りながら対応しており、施設の運営はもとより入所者の安全性の確保が図られていることから概ね成果があがっている。

(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？

<input type="radio"/> 成果向上余地 大 <input type="radio"/> 成果向上余地 中 <input type="radio"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠	市立保育所については、建物の耐用年数が経過したものばかりで、経年劣化による老朽化が顕著な状況において、「江別市保育園の整備と運営に関する計画」に基づき体制を整備していくことにより成果向上の可能性はある。

(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？

<input type="radio"/> ある <input checked="" type="radio"/> なし	理由 根拠	経年劣化による老朽化が顕著な施設において、その保全と維持管理を適切に実施する上ではコスト削減の余地はない。